



のみふる館内紹介

～テーマ展示室「能美電が走っていた時代。」～

今回取り上げるのは、能美の暮らしを支えた能美電を紹介する「能美電が走っていた時代。」の展示室です。

能美電の正式名称は能美電気鉄道。のちに北陸鉄道能美線に変わりましたが、利用者や住民からは「能美電」と略称で呼ばれ、親しまれました。根上・寺井・辰口の能美市旧3町を横断して現白山市の鶴来町までを結び、1925（大正14）年から1980（昭和55）年まで運行しました。人々の移動手段だけでなく、陶石や九谷焼商品・ブナ原木など物資の輸送にも活躍しました。

しかし、自家用車の普及に伴って利用者は減少していき、能美電は1980年9月13日に廃線の運びとなりました。その後、当時の線路跡には舗装工事や桜の植栽が行われ、現在は健康ロードとして多くの方々にご利用いただいております。また辰口中央児童館横の「のみでん広場」には、北陸鉄道から譲り受けた能美電の車両が保存展示されており、能美電が走っていた当時から知らない子どもたちにも人気を博しています。

展示室では、そんな能美電にまつわるエピソードや当時の車掌さんが使用していた道具などを紹介しています。当時を知る人には懐かしく、知らない人にはなんだか新鮮な能美電の存在。のみでん広場や健康ロードの利用と合わせて、ぜひこちらの展示室にも訪れてみてはいかがでしょうか。



「能美電が走っていた時代。」の展示室

相談

行事名・対象	予約・問い合わせ	場所	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1組30分で4組まで) 要予約			7日(金)・17日(月)・28日(金)	13:30～15:30
行政書士無料相談会 (1組30分で4組まで) 要予約	社会福祉協議会 くらしサポートセンターのみ (☎ 58-6603 ☎ 58-6250)	ふれあいプラザ	20日(木)	
心配ごと相談 (1組30分程度)		ふれあいプラザ 辰口福祉会館 根上サービスセンター	5日(水) 15日(土) 25日(火)	13:30～15:30 (最終受付 15:00)
精神科医による こころの相談 相談日の3日前までに 要予約	健康推進課 (☎ 58-2235 ☎ 58-6897)	能美市生活支援ハウス1階	27日(木)	15:00～17:00
臨床心理士による こころの相談 相談日の3日前までに 要予約			7・21日(金)	10:00～12:00
専門職による ひきこもりの相談 要予約	いきいき共生課 (☎ 58-2233 ☎ 58-2292)	能美市生活支援ハウス2階	20日(木)	9:00～12:00
精神科医による 高齢者のこころの相談 要予約	お住まいの地区のあんしん相談センター 根上あんしん相談センター (☎ 55-5626 ☎ 55-5627) 寺井あんしん相談センター (☎ 58-6117 ☎ 58-6733) 辰口あんしん相談センター (☎ 51-7771 ☎ 51-7783) 【予約受付】月～金曜日 8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)		5日(水)	9:30～11:30
消費者生活相談	消費生活センター (市役所本庁舎) (☎ 58-2248 ☎ 58-2293)		毎週(月)～(金)	10:00～17:00



国際交流

問/国際交流協会 (☎ 57-3751 ☎ 57-3761)

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象/市内に在住・在勤の外国人	根上学習センター 岩内コミュニティセンター 託児利用料500円/回 JAIST 寺井地区公民館	1・8・15・22日(土) 4・11・18・25日(火) 5・12・19・26日(水)	10:00～11:30 10:15～11:45 15:20～16:40 19:30～21:00
国際交流サロン テーマ/ハロウィン	辰口福祉会館 参加費/100円 (要事前申込) ※未就学児は保護者同伴 ※仮装してお越しください。 寺井地区公民館 (国際交流協会事務所)	30日(日)	13:30～15:00
世界のともだちサロン	★外国人と日本人が楽しく交流できるサロンです。 申し込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。	5・12・19・26日(水)	10:00～12:00

新型コロナウイルス感染状況を考慮し、内容に変更が生じる場合があります。最新の情報については、市ホームページをご覧ください。主催者にご確認ください。



いしかわ動物園にズームイン!

Zoo



いしかわ動物園
ホームページ

■季節を彩るトンボたち

園内の観覧通路を歩いていると、季節ごとに、いろいろなトンボに出会えます。その理由は、園内にはビオトープ「メダカたちの池」や敷地中央に位置する大きな調整池、そして各屋外展示場内にあるプールなどがあり、トンボの生息環境が整っているからでしょう。

昆虫類の多くは脊椎動物とは違って、年単位の寿命をもつものは多くありません。とくに成虫に限れば、そのほとんどが数週間から数か月の命です。羽化する時期も、種類によって毎年決まっており、それが季節感を演出する大きな要因になっているのかもしれません。

秋盛りのこの時期、私たちがよく目にするのは「赤トンボ」です。少し説明を加えるなら、赤トンボという種類のトンボがいるわけではなく、アカネ属に含まれる種類の総称が赤トンボと呼ばれます。園内には盛夏の頃に見られる全身が真っ赤なショウジョウトンボもいますが、こちらは赤トンボの仲間ではありません。

園内でこれまでに見かけた赤トンボは、マユタテアカネ、ミヤマアカネ、ナツアカネ、アキアカネ、コノシメトンボの5種類。かつて、稲刈り後の「はぎ掛け(はぎ掛け)」に無数に止まっていた赤トンボの光景を覚えていらっしゃる方も多いでしょう。



観覧通路の手すりに止まるアキアカネのオス

近年は冬に田んぼから水を抜くようになって、そこを主なすみ処としていたアキアカネは全国的に激減しました。そんなアキアカネも、これから立冬を過ぎる頃まで、園内の手すりや木を休めている様子をご覧いただけるのではないかと思っています。(文：いしかわ動物園)

みんなの図書館



※開館時間、休館日については、市立図書館ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

おすすめの一般書



流れる星をつかまえて
吉川トリコ [著]
ポプラ社

家族仲がしっくりいかず生き方に迷う主婦。ゲイであることに葛藤する男子高生…。ままならない日常に悩み惑っても、動き出せば世界は変わる! 心に光をともしず連載短編集。

おすすめの児童書



やまの動物病院
なかがわちひろ [作・絵]
徳間書店

町はずれの山の近くにある小さな動物病院。病院のお医者さんと暮らしているとらねこの「とらまる」は、夜になるとこっそり山の動物たちの病氣やけがを治して…。

おすすめの絵本



タコとだいこん
伊佐久美 [作] 講談社

ある日、そっと海からやってきたのは、タコでした。見つからないように暗くなるまで待って陸へ上がり、長い道を歩き、だいこん畑を訪れたタコは…。ナンセンスを通りぬけた、面白くて楽しい絵本。

のみ電子図書館

10月27日(木)スタート!!

利用できる方:
市立図書館の利用カードをお持ちで、市在住・在勤・在学の方
※事前のお申し込みは、必要ありません。



情報発信元 KAM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 |

【入館料】一般 430円・75歳以上 320円・高校生以下無料
※浅蔵五十吉記念館もあわせて入館いただけます。
九谷陶芸村まつり期間中(10月15・16日)は無料
【問い合わせ】☎ 58-6100 ☎ 58-6086 ※月曜、10月13・14日休館
ご来館の際は、基本的感染対策(マスク着用・検温・手洗いなど)にご協力をお願いします。

今月のイッピン! 「初代橋田与三郎 赤絵唐人曲水の図鉢」

初代橋田与三郎は、嘉永4年(1851)正月に佐野村で生まれました。長じて齋田伊三郎(道開)の門に入り、画業修業8年にして赤絵の細描を能くするようになりました。明治8年(1875)同門の初代亀多山月(亀田平次郎)らと協力して「佐野画工15日会」を結成し、自ら初代の会長となり、徒弟の絵付けを奨励し、試験制度を作って後進の育成にあたりました。翌年より能美郡役所が招聘した納富次郎や荒木探吾を講師に、陶画図案や顔料使用法の研究など懸命に修学し、関係画工らに粗製乱造にならぬよう画法改善を勧めることに努めました。明治35年(1902)九谷陶磁器同業組合が結成されると画工部長となり、評議員を兼任しました。徒弟試験制度の審査は九谷焼上絵の改良進歩に大きく貢献しました。大正15年(1926)9月7日、76歳にて死去。門弟には、北村与三郎、古西幸男、西野仁太郎らがあり、陶号の与三郎は2代与三郎(仁太郎)、3代与三郎(卓月)と続き、赤絵の名品を数多く残しました。本作は初代与三郎ゆかりの個人コレクターより、このほど当館に寄附されたものです。初代与三郎が亡くなる前年、75歳のときに制作したことが高台銘でわかる赤絵鉢です。晩年期とはいえ、とてもしっかりとした画力で唐人の曲水の宴を見事に描いたイッピン! です。(文：五彩館館長 中矢)



初代橋田与三郎 赤絵唐人曲水の図鉢
サイズ 口径33.5 / 高10.5cm
作者 初代橋田与三郎
生没年 1851(嘉永4) ~ 1926(大正15)年
制作年 大正14年(1925)
所蔵先 KAM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 |

- 「能美市美術作家協会 陶芸部展」
期間 10月10日(月・祝)まで ※最終日は16時まで
会場 「五彩館」紫の間
- 「福島武山「極める」展~赤絵細描の系譜と展開~」
期間 10月15日(土)~11月23日(水・祝)
会場 「浅蔵五十吉記念館」
ギャラリートーク 10月15日(土)、16日(日) ※両日13時30分~

- 開館40年の歩み展第2弾
「作家友の会会員作品収蔵コレクション展」
期間 10月12日(水)まで
会場 「五彩館」緑の間
※会期中、アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で景品をプレゼント

INFO

今月の手話

問 / 福祉課 ☎ 58-2230 ☎ 58-2294

手話表現: のみ商業協同組合 染谷 政光 さん(ふたば薬局)

薬



左手の手の平に、右手の薬指を付け小さな円を描くようにこする。

サプリメント



① - 1, 2 親指と薬指を付けて口元に運ぶ仕草をする。

お大事に



胸の前あたりで、左手の甲を右手で円くなる。

動画配信中



動画で「薬やサプリメントを上手に使って、お大事に」の手話表現をご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



主要行事・イベント実施予定

10月

2日(日)

スポーツフェスティバル in てらい
時/9時～ 場/寺井小学校運動場 問/寺井地区公民館 (☎ 57-0030 ☎ 57-3709)

スポーツフェスティバル in たつのくち
時/8時30分～ 場/物見山総合体育館ほか 問/スポーツ振興課 (☎ 58-2273 ☎ 55-8555)

第18回能美市社会福祉大会
場/辰口福祉会館 交流ホール 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200 ☎ 58-6250)
1部 式典 13時30分～14時30分
2部 講演・パネルディスカッション 14時45分～16時30分

～16日(日) のみふる古墳まつり 本紙13ページ
時/10時～ 場・問/能美ふるさとミュージアム (☎ 58-5250 ☎ 58-5251)

～16日(日) 九谷陶芸村まつり(秋の茶碗まつり) 本紙12ページ 時/9時～
場/九谷陶芸村 問/九谷陶芸村まつり(秋の茶碗まつり) 実行委員会 (☎ 58-6656 ☎ 58-6663)

15日(土)

～16日(日) クタニズム「九谷よこちよ」 本紙11ページ
時/10時～17時 場/九谷陶芸村 問/観光交流課 (☎ 58-2211 ☎ 58-2297)

～12月11日(日) クタニズム「名工選『NEXT 九谷 vol. IV』」展覧会 本紙11ページ
時/9時～17時 場/KAM能美市九谷焼美術館 | 五彩館 |
問/観光交流課 (☎ 58-2211 ☎ 58-2297)

～12月11日(日) 第2弾!能美市デジタルポイントスタンプラリー
(詳しくは全戸配布したチラシをご覧ください)
場/市内イベント会場・文化財 問/観光交流課 (☎ 58-2211 ☎ 58-2297)

クタニズム「シンポジウム」 本紙11ページ 問/観光交流課 (☎ 58-2211 ☎ 58-2297)
時/13時30分～15時(予定) 場/根上総合文化会館 音楽ホール

16日(日)

寺井地区駅伝大会 時/9時～ 場/寺井地区一円 問/寺井地区公民館 (☎ 57-0030 ☎ 57-3709)
寺井地区ソフトバレーボール大会
時/13時～ 場/寺井体育館 問/寺井地区公民館 (☎ 57-0030 ☎ 57-3709)

17日(月)

ふれあいあいさつデー 問/まなび文化課 (☎ 58-2272 ☎ 55-8555)
朝の登校時間に子どもたちへの声掛けをお願いします。

23日(日)

第15回能美市民ボランティアフェスティバル(詳しくは全戸配布したチラシをご覧ください)
時/10時～ 場/辰口福祉会館 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200 ☎ 58-6250)

28日(金)

～11月6日(日) 能美市総合文化祭(詳しくは全戸配布したパンフレットをご覧ください)
場/根上総合文化会館ほか 問/まなび文化課 (☎ 58-2272 ☎ 55-8555)

30日(日)

能美市総合文化祭 文化協会合同公演(詳しくは全戸配布したパンフレットをご覧ください)
場/根上総合文化会館 問/まなび文化課 (☎ 58-2272 ☎ 55-8555)

3日(木・祝)

能美市表彰式 時/10時～ 場/根上総合文化会館 問/市長室 (☎ 58-2202 ☎ 58-2290)

今月の口座振替

振替日 10月31日(月)

市県民税(第3期)、国民健康保険税(第7期)、後期高齢者医療保険料(第7期)、介護保険料(第7期)、上下水道料(8月分)、下水道受益者負担金(第3期)
※上下水道料は残高不足などで振替できなかった場合、11月15日(火)に再振替を行います。

美化センター休場日

休場日 毎週火(定休日)

10月10日(月・祝)

ごみの持ち込みはできませんので、ご了承ください。

未来につなぐお人柄



エス!エス!エスティージーズ
SDGs



問/企画デジタル課SDGs推進室
(☎ 58-2220 ☎ 58-2291)



のみSDGsホームページ

目標13 気候変動に具体的な対策を



気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう

残さず食べることもSDGsに貢献できるのだ～



できることから始めましょう!

気候変動の現状とは?

気候変動における地球の温暖化が問題となっています。私たち人間が生活する上で発生させている二酸化炭素の増加や森林破壊が地球温暖化の要因となり、記録的な大雨や大規模な干ばつが世界各地で増加しています。

「もったいない」を意識して食品ロスを削減

「食べることができたのに廃棄される食品」いわゆる「食品ロス」が世界的な問題となり、世界全体で年間13億トンの食べられる食料が廃棄されています。

日本の食品ロスは年間約612万トンも発生し、国民一人当たり換算すると、毎日お茶碗1杯分の食料を捨てていることになります*。

食べ物を捨ててしまうのは、もったいないだけでなく、捨てられた食べ物を焼却処理することで二酸化炭素が排出され、地球温暖化の要因となる温室効果を助長させます。

食品ロスを減らすために、必要な分だけ買い、食べる分だけ作るなど、誰でもできることがあります。ほかにも、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている人に届ける「フードドライブ」の取り組みも、食品ロスを削減することにつながります。私たち一人一人ができることから始めてみませんか?

*出典/農林水産省・環境省調べ、FAO、総務省人口推計(2017年)

10月は食品ロス削減月間です

フードドライブを実施します <社会福祉協議会と協働開催>

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている方々に届ける運動です。

日時・場所 10月8日(土) 9時～12時 → ふれあいりサイクルセンター
23日(日) 10時～12時 → 辰口福祉会館

お持ちいただきたい食品の要件

- ・未開封のもの
- ・賞味・消費期限まで1か月以上あるもの
- ・常温保存可能なもの

お持ちいただきたい食品

米、菓子、缶詰、調味料、インスタント食品、レトルト食品、フリーズドライ食品、乾麺、飲料

問い合わせ

生活環境課 (☎ 58-2217 ☎ 58-2292)
社会福祉協議会 (☎ 58-6200 ☎ 58-6250)

食べ物を無駄にするのはもったいない! いただきものだけ多くて食べきれないもの、うっかり買いすぎてしまったものなど、ご家庭にありませんか。食品ロスを減らすために、一人一人ができることから始めましょう!



ご寄附いただいた食品は、社会福祉協議会「くらしサポートセンターのみ」を通して、支援を必要としている方々や子ども食堂などにお配りします。

